

# 長期インターンシップ 体験レポートまとめ

長期インターンシップに取り組む株式会社システムスクエア様と実際に参加した学生にお話を伺いました。

## 【インターンシップ概要】

- ・ 受入期間：15日間
  - ・ 受入人数：1名
  - ・ 参加学生：新潟大学工学部 1年生(男性)  
インターンシップの参加は今回が初めて
  - ・ 今回の参加学生に合わせてオーダーメイドプログラムを作成。  
実際に治具※を製造する工程に加わってもらい、アウトプットまでを実践
- ※治具…加工や組み立ての際、部品や工具の作業位置を指示・誘導するために用いる器具



## ＜学生への質問＞

Q1. 今回のインターンシップに参加しようと思った理由を教えてください。

会社の雰囲気を感じて、社員の方とのコミュニケーションを取れる対面型のインターンシップに参加したかったので、こちらのインターンシップに申込みをしました。

Q2. 1dayなどの短期のインターンシップと長期のインターンシップがあった場合、どちらに参加したいと思いますか？

長期のインターンシップに参加したいと考えています。

短期のインターンシップの場合、企業紹介など座学で終わってしまい、実際に手を動かしたり、社員の方と会話する機会が少ないと感じます。折角インターンシップに参加するのに得られるものが少ないのはもったいないので、長期のインターンシップに参加したいです。

Q3. インターンシップの情報はどのように集めていますか？

学校の講義を通じての情報収集や、部活動での繋がり、SNSなどから情報を得ています。

Q4. 今回のインターンシップに参加してみてどうでしたか？

大学に入学するまで機械に触れる機会がなく、今回のインターンシップでは実際に機械を操作したり、実務的な内容に取り組むことができました。授業で学んだ知識を活かせる内容だったため、今回のインターンシップの参加は有意義なものとなりました。

Q5. 今回のインターンシップへ参加してみて良かったこと、やりがいを感じたことを教えてください。

作業する期間が長かったため、社員の方とのコミュニケーションが多く取れた点が良かったです。自分の制作物がアウトプットとして提出できたことは達成感がありました。

今回は若手職員の方とも話せる機会があったため、とても有意義なインターンシップとなりました。

<企業への質問>

Q1.今回のインターシップに際して工夫した点があれば教えてください。

今回、参加学生のためにオーダーメイド型のプログラムを準備しました。これまで1週間や3週間といった短期的なものや、3か月といった長期のインターンシップを実施してきました。期間にもよりますが、なるべく実践的な内容になるよう工夫しています。

今回は治具を作製する工程に加わってもらい、アウトプットまで行ってもらいました。通常のアルバイトではできないような業務体験になったのではないかと思います。

Q2.長期でのインターンシップの受け入れに際して、負担はありましたか？

特にありませんでした。

業務の補助をしてもらうプログラム構成にしたため、業務をストップして対応しなければならないといったこともありませんでした。また、参加学生が意欲的であったので、スムーズにインターシップを実施することができました。

Q3.長期インターンシップを準備するうえで大変だったことはありますか？

今回初めて、有償インターンシップでの受け入れを行ったため、一従業員として取り組んでもらう（アウトプットを出してもらう）プログラムとする必要がありました。そのため、プログラムを作成するための社内調整は少し大変でした。

それ以外については特に問題ありませんでした。

Q4.今回のインターンシップに際して準備したものや、要した経費等を教えてください。

- 昼食代約 5,000 円
- 給与（治具の製造の従事時間に応じて支払い）  
※有償インターンシップは今回初めて
- PC 貸与

Q5.長期のインターンシップの受け入れについてのお考えをお聞かせください。

1週間のような短期のインターンシップだと、ワークショップのような内容になってしまい、担当社員がかかりきりになるため、少し負荷を感じます。期間は長期間であればあるほど、より実務に近い内容にプログラムすることが出来、当社としては負荷は軽減され、むしろ業務をサポートいただけるので助かります。学生にとっても、より実践的な部分を学ぶことが出来、双方にとって充実したインターンシップになるのではないかと思います。